

4 重点取り組み

自然エネルギーの導入促進

区民 の役割

- 太陽光発電システムや太陽熱利用システムの導入について検討します。

事業者 の役割

- 太陽光発電システムや太陽熱利用システムの導入について検討します。
- グリーン電力（熱）証書の購入などにより、自然エネルギーの導入を支援します。

支 援

取り組みを
促進する

区民の役割



- 太陽エネルギー見本市、省エネ・新エネセミナーの開催などを通じて、自然エネルギーの情報提供や普及・啓発を行います。
- 太陽光発電システム・太陽熱利用システムの導入支援などにより、住宅等への自然エネルギー導入を促進します。
- 区役所が率先して、自然エネルギー活用機器の導入を進めます。学校に太陽光発電や、屋上・壁面緑化等を導入し、環境負荷を低減する「エコスクール」化を進め、これを環境教育の教材として活用します。

5 重点取り組み

低炭素型まちづくりの実現に向けて

低炭素社会の構築には、区民・事業者・区による様々な取り組みが必要であり、中長期の視点で目指すものもあります。このため、本計画期間では面的な開発におけるエネルギーの有効利用や公共交通機関利用の転換、建築物の環境配慮などの取り組みにより低炭素社会の実現を目指します。また、都市の緑化や「涼のみち」の整備により、ヒートアイランド対策を進めていきます。

区民 の役割



- 雨水貯留設備を設置し、散水等に利用します。
- 冷房効率を向上させる屋上緑化や「緑のカーテン」を設置します。
- 「涼のみち」の整備とともに、雨水を利用した「打ち水」を行います。

事業者 の役割



- 雨水貯留設備を設置し、雨水の有効利用を図ります。
- 屋上や壁面も含めた敷地内の緑化を実施します。
- 大崎風の道の形成など、まちづくりにおいてヒートアイランド対策を推進します。

支 援

取り組みを
促進する

区民の役割



- 保水性・遮熱性舗装を整備する「涼のみち」推進や、雨水利用タンク設置助成など、雨水を利用してまちを冷やします。
- 屋上・壁面緑化や、身近な施設での花植え活動への助成により、まちなかの緑を増やします。
- 東京都の実施する建築物環境配慮に関する施策などと連携し、低炭素まちづくりを推進します。
- 公共交通機関の利用など、できる限り自動車を使わないライフスタイル・事業活動を積極的に推進します。